

## 酒田市内各所に 躍進する酒田港の紹介ポスターを掲示しています

酒田港では、背後立地企業の輸出拡大を受けたコンテナ取扱貨物量やコンテナ航路便数が増加しています。これらに対応するため、山形県ではコンテナヤードの拡張を実施したところであり、国土交通省酒田港湾事務所ではコンテナ船の2隻同時着岸を可能とする高砂岸壁の延伸を行います。

酒田港湾事務所と酒田市では、躍進する酒田港を紹介するポスターを作成し、市内各所に掲示することで、市民の皆様に酒田港へのご理解を深めていただく一助といたします。

### ●掲示するポスター

別紙のとおり

※A1判（各コミュニティセンターはA2判）を掲示予定。

### ●掲示場所 ※以下の場所に順次、掲示予定。

酒田北港緑地展望台、酒田海洋センター、酒田市役所本庁舎、酒田市各総合支所、

酒田産業会館、各コミュニティセンターなど市内40カ所以上

〈 発表記者會等：酒田記者クラブ 〉

### 【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所

電話：0234（33）6314

企画調整課長 鮎貝（あゆがい）、港湾施設分析評価官 土門

# 酒田港がアジアの巨大市場を狙う！



酒田港(山形県)

## 民間投資と公共投資の相乗効果

### 酒田港背後の製造業の民間投資

・中国・ロシアの需要拡大に対応するため、「乳幼児用 紙おむつ」の増産、酒田工場のグローバル供給拠点化

- 投資の決め手！**
- 酒田港と工場が近接(約2km)しており、陸送コストが低廉で、海外展開にも有利
  - 庄内地域には複数の工業系高校があり、良質な人材を確保可能

### 酒田港の利用拡大と利便性向上

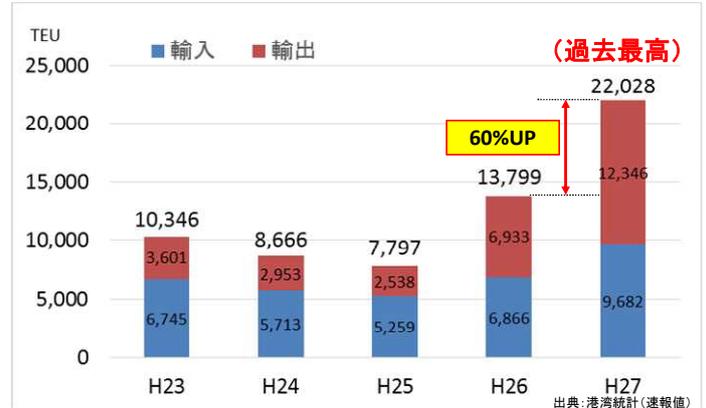
・紙おむつの取扱開始に伴い、貨物量は2年連続過去最高を記録、航路数は週7便に増加

### 更なる利便性向上に向けた公共投資

- 取扱量の急増に対応するため、コンテナヤード拡張により蔵置能力を拡大(実施済)
- コンテナ船の2隻同時着岸を可能とするよう、岸壁を約150m延伸(実施中)

## 港湾の利用拡大とストック効果

### 外貿コンテナ取扱貨物量の推移(実入り)



### 定期コンテナ航路数

週2便 (平成26年2月末)

週7便 (平成28年10月末)

### 雇用創出効果 (例: 花王株式会社酒田工場の従業員数)

113名 (平成25年末)

318名 (平成28年11月)

## 港湾機能強化による利便性向上



②高砂2号岸壁延伸  
L=約150m

高砂2号岸壁

①コンテナヤード拡張  
3.0ha

現コンテナヤード  
9.3ha

### ①コンテナヤード拡張(山形県工事)

期間: H27~H28  
内容: コンクリート舗装、フェンス設置、照明設置工事

### ②高砂2号岸壁延伸(国直轄工事)

期間: H28~  
内容: コンテナ船2隻同時着岸を可能とするため、岸壁150mを延伸

### 現コンテナヤード改良(山形県工事)

期間: H28~H29  
内容: コンクリート舗装化工事、管理棟、ゲート、資材庫の新設



ガントリークレーン2基目増設  
H25. 11



リーチスタッカー3台目導入  
H27. 11